

2024年度特別企画展

2024 Special Exhibition
Fragrances in Different Guises:
The Trail of Perfume Bottles

香りの 装い

～香水瓶をめぐる軌跡～

2024.7.19 fri ▶ 2025.1.13 mon

① 香水瓶セット
フランス
1870年頃



② 女神天使文香水瓶
イギリス ウェッジウッド
18世紀後半

馬車形香水瓶 イタリア 1860年頃

箱根ガラスの森美術館

① 海の見える社美術館所蔵
② 高砂コレクション®



2024 Special Exhibition Fragrances in Different Guises: The Trail of Perfume Bottles

2024年度 特別企画展

香りの装い

～香水瓶をめぐる軌跡～

2024.7.19 fri ▶ 2025.1.13 mon

③ 香水瓶
1890年頃 ロシア
ファベルジェ社



長頸瓶
1世紀
東地中海沿岸域



アメシスト双耳香水瓶
1770年頃 ドイツ



長形風景文香水瓶
1735年頃 ドイツマイセン



カメオ・ガラス朝顔文香水瓶
1887年頃 イギリス
トーマス・ウェップ&サンズ社



イオン交換彩色
カット・グラス
香水瓶
1840年頃
ボヘミア



月光色エナメル彩香水瓶
1890年頃 フランス
エミール・ガレ



瑪瑙香水瓶
18世紀後半 ロシア



ラスター彩香水瓶
1924年頃 ボヘミア
レッツ工房



ブロンズ枠付き香水セット
19世紀中頃 フランス



踊る男女像香水瓶
1751-54年頃 イギリス
ガール・イン・ア・スイング窯



「リンゴの花咲く木」香水瓶
1919年 フランス
ルネ・ラリック



④ ボマNDER 1690年頃
オランダ



⑤ 香水瓶
1690年頃 イタリア

③、④、⑤ 海の見える杜美術館所蔵

香りは、古来においては神への捧げものとして、また時に心身を癒し、人々を虜にする魅惑の薬として生活の中に息づいてきました。そして、時代の移り変わりとともに、香りは宝石や白磁、ガラスなどの様々な「衣装」を身にまとった香水瓶となり、往時の栄華を今に伝えています。

本展では、3000年以上の時を超えて人と香りが歩んだ軌跡をめぐる。時代を彩る貴婦人たちが愛した香りとともに、水晶や瑪瑙などで制作された香水瓶や、神話や愛などの寓意を表現した香水瓶、新たな時代の香りのイメージを反映してデザインされた香水瓶など、厳選した約80点をご紹介します。ぜひ、香りと人々の想いの詰まった「香りの装い」をお楽しみください。

主 催：箱根ガラスの森美術館、毎日新聞社
後 援：箱根町
協 力：箱根DMO

(一般財団法人箱根町観光協会)、
小田急グループ

特別協力：海の見える杜美術館、
高砂香料工業株式会社



箱根ガラスの森美術館

〒250-0631 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原940-48 Tel (0460) 86-3111
開館時間 午前10時～午後5時30分(入館は午後5時まで・会期中無休)
入館料 大人1,800円 中高生1,300円 小中生600円

<https://www.hakone-garasunomori.jp/>

